

傭兵 *Les Mercenaires*

ジャン・ラルテギー〔著〕 岩瀬 孝〔訳〕

四六判 並製 404 ページ 定価：本体 1,800 円＋税 ISBN978-4-902225-90-7 C0097

閉塞状況突破への渴望！生命力の無制限の発揮！征服の栄光！
そうした抗いがたい誘惑までひっくるめて「戦争」の全き姿を描き
切った、最後の正統派戦争小説

地球の裏側、何の縁もゆかりもない半島における国連の《警察行動》。世界をつくり直すためでも、祖国を手に入れるためでも、勝利への渴望のためでもない、その不吉な戦争で、数多くのフランス軍将兵が空しく死んでいった。

スペイン内乱、対独抵抗運動、祖国解放という「輝かしい冒険の夢」から、ペルシアでの秘密工作、インドシナ戦争、朝鮮戦争における権力の「傭兵」としての闘かいへ……。戦争と冒険の夢に全てを賭けたフランス人大尉ピエル・リルルーの生と死を軸に、戦後の状況に幻滅し朝鮮戦争で闘かうことを志願した青年たちの友情と挫折を描く。

国境・思想・時代を越えて読者を魅了する、戦争冒険小説の最高傑作。



長らく絶版となっていた冬樹社『外人部隊（ジャン・ラルテギー作品集Ⅲ）』（1967年）、待望の再刊！

ジャン・ラルテギー（Jean Lartéguy）

小説家、ジャーナリスト。

一九二〇年パリ郊外に生まれる。一九三九年に軍役志願。休戦期の一九四一年にはトゥールーズ大学で歴史学を専攻。一九四二年に密出国を試みるも、スペインの治安警察に逮捕され九カ月の収容所生活を送る。釈放されると北アフリカの自由フランス軍に合流し、以降は将校として地中海、フランス、ドイツを転戦した。大戦後はジャーナリストを志し、フランス各紙に寄稿していたが、朝鮮戦争勃発でフランスが派兵を決定すると即時再役を志願。一九五一年、朝鮮戦争での負傷により退役。一九六〇年刊行の『名誉と栄光のためでなく』（原題：Les Centurions）は世界的ベストセラーとなり、六六年に映画化されている。『きけ わだつみのこえ』のフランス語抄訳版をガリマール社から刊行するなど、日本との関係も深い。

二〇一一年没。享年九十歳。

岩瀬 孝（いわせ こう）〔翻訳者〕

一九二〇年生まれ。仏文学者、早稲田大学名誉教授。主な翻訳書に、コルネーユ『嘘つき男』、ヴイリエ『演劇概論』、ビニヤール『世界演劇史』、『アヌイ作品集』、ジロドゥ『ジークフリート』、『ジャン・ラルテギー作品集』、ラルテギー『ゲバラを追って』。著書に『フランス演劇史概説』、『古典劇と前衛劇』などがある。

二〇〇二年没。享年八十二歳。

◆ご注文書

FAX 03-5215-1953

電話 03-3237-7073

書店印	<p style="text-align: center;">傭兵 <i>Les Mercenaires</i></p> <p>ジャン・ラルテギー〔著〕 岩瀬 孝〔訳〕 四六判 並製 404 ページ 定価：本体 1,800 円＋税 ISBN978-4-902225-90-7 C0097 ¥1800E 発行：唯学書房 発売：アジュール・プロダクション</p>	冊数
<p style="text-align: center;">新刊委託</p>		

書店様へ 取次会社は、トーハン、日販、大阪屋、栗田、太洋社、大学図書、JRC、新日本図書です。

有限会社 唯学書房 〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-6-9 三栄ビル 302 <http://www.yuigaku.com>